

令和4年度（2022年度）

管理事業名	ごみ処理事業			総合計画 の体系	大綱 5 環境		
					政策 1 環境先進都市のまちづくり		
					施策 2 資源を大切にす社会システムの形成		
主な歳出 予算科目	一般会計	(款) 4	衛生費	(項) 2	清掃費	(目) 2	塵芥処理費
部局名	環境部	予算執行 所属	環境政策室・事業課・資源循環エネルギーセンター・破碎選別工場				
事業の目的と概要 【目的】廃棄物の処理及び清掃に関する法律（廃棄物処理法）に基づき市民の生活環境を清潔にすることにより、生活環境の保全及び公衆衛生の向上を図ることを目的としている。 【概要】・大阪湾広域廃棄物埋立処分場整備事業（大阪湾広域廃棄物埋立処分場の環境保全対策等を含む施設整備に対する出資に関すること） ・家庭系ごみ収集運搬事業（家庭から排出される一般廃棄物の収集運搬に関すること） ・ごみ減量・資源化推進事業（ごみ減量・再資源化を促進し分別排出の徹底を図ること） ・資源循環エネルギーセンター管理事業（一般廃棄物のうち、燃焼ごみの焼却処理及び残灰、溶融処理物の処理に関すること） ・破碎選別工場管理事業（一般廃棄物のうち、燃焼ごみ以外を破碎選別し、燃焼ごみの減量と資源化率の向上を図る） ・破碎選別工場等基幹的改良事業（破碎選別工場及び資源リサイクルセンターの基幹的改良工事） ・廃棄物処理施設整備費積立事業（廃棄物処理施設整備費基金の積立）							

I 成果指標（活動指標）

指標名	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	指標の定義
ごみ総排出量	t	107,610	106,284	104,615	市が破碎・選別や焼却処理するごみの排出量
リサイクル率	%	15.6	15.7	17.1	リサイクルした量のごみ全体に占める割合

II 活動実績・成果

<p>【成果指標1】ごみ総排出量についての評価 令和4年度：104,615トン（前年比 1.57%の減） ・令和4年（2022年）2月に策定した第3次一般廃棄物処理基本計画において、ごみ総排出量を令和10年度（2028年度）までに98,920トンまで削減する目標を設定。</p> <p>【成果指標2】リサイクル率についての評価 令和4年度：17.1%（前年比 1.4ポイントの増） ・令和4年度（2022年度）のリサイクル率は、17.1%（前年比：1.4ポイント増）。</p>	<p>【財務情報に基づいた評価】 ・経常費用のうち、物件費は3,549,192千円（前年比：118,612千円、3.5%増）。 ・経常収入のうち、使用料及び手数料は351,758千円（前年比：6,901千円の増、2.0%増）。 ・事業課庁舎の施設老朽化比率は、95.8%となっていることから大規模改修が必要。</p>
--	---

III 課題と今後の取組

<p>本事業は、廃棄物の処理及び清掃に関する法律の目的である「環境保全と公衆衛生の向上」を果たすため、市民生活に密着した欠くことのできない事業である。世帯数が増加しているため塵芥収集運搬委託料は増加しているが、継続的かつ安定した事業を実施していくため、市民が負担すべきトータルコストの適切な管理に努める必要がある。</p> <p>また、事業課庁舎は建設後48年が経過し老朽化が進んでいるため大規模改修を行う必要がある。事業の遂行に不可欠な車両の老朽化も進んでいるため、計画的に車両の更新を行うことも</p>	<p>必要である。破碎選別工場についても建設後30年が経過していることから、環境省の循環型社会形成推進交付金制度を利用して、施設の長寿命化対策と地球温暖化対策を目的とした基幹的改良事業を推進していく必要がある。</p>
---	---

IV 財務情報

◆貸借対照表【BS】

(単位:千円)

勘定科目	令和3年度末 A	令和4年度末 B	差額 B-A	勘定科目	令和3年度末 A	令和4年度末 B	差額 B-A
現金預金	-	-	-	流動負債	288,788	324,983	36,195
未収金	-	-	-	地方債	211,521	240,710	29,189
財政調整基金	-	-	-	短期借入金	-	-	-
短期貸付金	-	-	-	賞与引当金	67,049	75,031	7,982
徴収不能引当金	-	-	-	未払金	-	-	-
その他流動資産	-	-	-	リース債務	10,218	9,242	△976
有形固定資産	14,722,900	14,511,092	△211,808	その他流動負債	-	-	-
土地	3,004,591	3,004,591	-	固定負債	1,751,716	2,050,386	298,670
建物・工作物	10,882,324	9,827,486	△1,054,838	地方債	1,067,478	1,369,468	301,990
リース資産	21,964	11,746	△10,218	長期借入金	-	-	-
建設仮勘定	814,022	1,667,270	853,248	退職手当引当金	672,492	678,414	5,922
無形固定資産	-	-	-	リース債務	11,746	2,504	△9,242
有形固定資産	-	-	-	その他固定負債	-	-	-
土地	-	-	-	負債の部合計	2,040,504	2,375,369	334,865
建物・工作物	-	-	-	純資産	16,254,242	16,305,904	51,662
建設仮勘定	-	-	-	重要物品	-	-	-
重要物品	6,290	4,359	△1,932	図書館資料	-	-	-
図書館資料	-	-	-	投資その他の資産	3,565,556	4,165,823	600,267
投資その他の資産	3,565,556	4,165,823	600,267	出資金	400	400	-
出資金	400	400	-	長期貸付金	-	-	-
長期貸付金	-	-	-	基金	3,565,156	4,165,423	600,267
基金	3,565,156	4,165,423	600,267	徴収不能引当金	-	-	-
徴収不能引当金	-	-	-	その他債権	-	-	-
その他債権	-	-	-	資産の部合計	18,294,746	18,681,273	386,527
資産の部合計	18,294,746	18,681,273	386,527	負債及び純資産の部合計	18,294,746	18,681,273	386,527

◆行政コスト計算書【PL】

(単位:千円)

勘定科目	令和2年度	令和3年度 A	令和4年度 B	差額 B-A
地方税	-	-	-	-
分担金及び負担金	-	-	-	-
使用料及び手数料	344,542	344,857	351,758	6,901
国庫支出金(経常費用充当)	7,516	-	209,000	209,000
府支出金(経常費用充当)	-	362	-	△362
財産収入	12	27	830	803
寄附金	-	-	72,561	72,561
他会計からの繰入金	-	-	-	-
受取利息及び配当金	442	23	267	244
その他	346,677	452,743	486,817	34,075
経常収入 小計(a)	699,189	798,012	1,121,233	323,222
給与関係費	891,001	899,174	905,756	6,581
物件費	3,257,863	3,430,580	3,549,192	118,612
維持補修費	573,970	525,367	687,206	161,839
社会保障扶助費	-	-	-	-
負担金・補助金・交付金等	1,480	5,895	617	△5,278
特別会計への繰出金	-	-	-	-
減価償却費	1,071,982	1,067,262	1,066,988	△274
徴収不能引当金繰入額	-	-	-	-
賞与引当金繰入額	74,279	67,049	75,031	7,982
退職手当引当金繰入額	48,559	52,902	66,002	13,100
支払利息	12,248	10,355	9,862	△492
その他	-	-	-	-
経常費用 小計(b)	5,931,383	6,058,584	6,360,655	302,071
経常収支差額(a)-(b)=(c)	△5,232,194	△5,260,572	△5,239,422	21,151
特別収入	-	-	-	-
固定資産売却益	-	-	-	-
その他	-	182,460	-	△182,460
特別収入 小計(d)	-	182,460	-	△182,460
特別費用	-	-	-	-
固定資産除売却損	-	-	-	-
その他	-	-	-	-
特別費用 小計(e)	-	-	-	-
特別収支差額(d)-(e)=(f)	-	182,460	-	△182,460
一般財源調整額(g)	-	-	-	-
当期収支差額(c)+(f)+(g)	△5,232,194	△5,078,112	△5,239,422	△161,309
一般財源充当額	5,226,165	5,316,838	5,291,084	△25,754
一般会計からの繰入金	-	-	-	-
一般会計への繰出金	-	-	-	-
再計	△6,029	238,725	51,662	△187,063

◆キャッシュ・フロー収支差額集計表【CF】

(単位:千円)

区分	令和2年度	令和3年度 A	令和4年度 B	差額 B-A
行政サービス活動収入	699,189	798,012	1,121,233	323,222
行政サービス活動支出	4,876,600	5,002,357	5,279,763	277,407
行政サービス活動収支差額	△4,177,411	△4,204,345	△4,158,530	45,815
投資活動収入	-	182,460	-	△182,460
投資活動支出	841,109	1,587,920	1,453,515	△134,405
投資活動収支差額	△841,109	△1,405,460	△1,453,515	△48,055
財務活動収入	18,100	508,700	542,700	34,000
財務活動支出	225,745	215,734	221,739	6,005
財務活動収支差額	△207,645	292,966	320,961	27,995
収支差額 合計	△5,226,165	△5,316,838	△5,291,084	25,754
一般財源充当額	5,226,165	5,316,838	5,291,084	△25,754
一般会計からの繰入金	-	-	-	-
一般会計への繰出金	-	-	-	-
前年度からの繰越金	-	-	-	-

財務諸表の特徴的な事項

勘定科目等	特徴的な事項
【BS】 建物・工作物	事業課庁舎、資源循環エネルギーセンター及び 破碎選別工場の減価償却による1,045,318千円 の減
【BS】 建設仮勘定	破碎選別工場等基幹的改良工事及び破碎選別工 場等改修工事基本・実施設計業務849,140千円の 増
【BS】 基金	廃棄物処理施設整備基金積立金600,267千円
【PL】 国庫支出金 (経常費用 充当)	循環型社会形成推進交付金209,000千円
【PL】 維持補修費	資源循環エネルギーセンター管理事業修繕料 646,802千円(166,611千円の増)

単位当たりのコスト分析(「経常費用 小計(b)」÷「実績」)

単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度
ごみ1トンあた りのコスト	55,119円	57,004円	60,801円
実績	107,610 t	106,284 t	104,615 t
市民1人あたり のコスト	15,735円	15,995円	16,684円
実績	376,944人	378,781人	381,238人

ごみ1tあたり60,801円、市民1人当たり16,684円のコ
ストがかかっており、コストが3か年で微増していま
す。主に資源循環エネルギーセンター管理事業修繕料の
増加によりコストが増加しています。(令和5年3月31日
現在の人口)

人にかかるコストの内訳

	給与関係費 等(千円)	うち時間外手 当等(千円)	月平均従事 人数(人)
常勤・再任用	1,008,973	35,722	116.49
会計年度任用等	37,816	-	-
特別職非常勤	-	-	-
合計	1,046,789	-	-

分析指標

分析指標	年度	令和2年度	令和3年度 A	令和4年度 B	差 B-A
施設老朽化比率		56.1	60.0	63.9	3.9
施設維持補修費比率		2.1	1.9	2.5	0.6
経常費用対公共資産比率		21.8	22.3	23.4	1.1
徴収不能引当率		-	-	-	-
受益者負担比率		5.8	5.7	5.5	△0.2
一般財源充当比率		87.9	78.1	76.1	△2.0